

平成19年度 学校自己評価表(全日制)

教育方針		今年度の重点目標
<p>生徒一人一人の学力の向上を図る。 自らの行動に責任を持ち、他人を尊重し、社会連帯を重んずる態度を涵養する。 この目標実現のために「教える」ことと「育てる」ことのバランスを保ちながら、生徒たちへの教育活動に励むこと。</p>		<p>教職員一丸となって<b>在校生全員の卒業</b>をめざす。 欠課数を減らす生徒指導に心がける 内容豊富な総合学習を展開する 授業の創意工夫に努める 生徒と語り合う時間を増やす</p>
対象	評価項目	評価の観点
3 学年	学びの大切さを実感させるための学習指導	日々の学習に意欲的な生徒が20名を超えたか 放課後の学習会(314番教室)への参加者
	全員に自信を持たせて卒業させるための生徒指導	欠課数を限りなくゼロに近づけることができたか
	全員が喜びの明日に向かって進めるような進路指導	第一希望の進路を実現させることができたか
2 学年	生徒の筑摩全日制への帰属意識を高め、 学校生活の充実をはかる	保護者・OB・地域・地元上級学校との連携ができたか
	就職、進学に向け生徒の進路意識をより深めさせる	進路ガイダンス4回以上、OB社会人講話を実施したか
	事前学習を充実させ、修学旅行を成功させる	全員の参加をめざし、生徒満足度90%以上の中身だったか
生徒指導	退学者をなくすための係としての取り組み	怠学傾向の強い生徒への指導に担任とともにかかわることができたか
	事後指導の充実	粘り強く指導し、反省補充課題を完了させることができたか
進路指導	大学受験指導の強化	センター試験の受験者を増やすことができたか
	フリーター・ニートを減らす	0%に近づけることができたか
	進路情報の提供と資料の活用	進路ニュースの継続的な発行ができたか
	松本大学との連携授業	昨年度以上の連携授業を実施できたか。(8時間以上)
	「ずく出せ修行」就業体験	新たに就業体験をする生徒が出たか(5人以上)
学習指導 (総合学習)	各種資格・検定試験への受験者指導の充実	受験意欲を掻き立て、受験者・合格者を増やせたか
	授業評価を実施し、授業改善に活かす	年2回の授業評価を行い、授業の改善に努めたか
	活字に親しみ、表現力を向上させる指導の充実	朝の読書週間の実施(年3回) 小論文・作文指導の内容を工夫できたか
生徒会	委員会活動の活発化	当初の計画通りの活動ができたかどうか。
	文化祭の展示、発表内容の充実	どのくらい創意工夫されたのか
	部活動の充実	限られた条件の中で活動は充実していたか
	生徒会活動の広報	生徒会への関心を高めることができたか
環境美化	有意義な年2回の「環境の日」	「特別な美化活動の日」とすることができたか
	美化委員が率先して行う校内清掃	清掃の意義とマニュアルを全校生徒に伝えられたか
	「もったいない運動」の徹底	例えばカーテンの繻いなど使える物を活かす意識づけができたか
校内研修	校内公開授業の実施	年2回以上、公開授業を実施することができたか
組織運営	課題に対する連携と協働体制の確立	学年・係・教科の枠にとらわれず、連携し協力する場面を増やせたか
	係分担と仕事内容の効率化	校務分掌の枠組みを見直し、合理的かつ効率的な運営ができたか
P T Aとの 連携	学校行事への参加者数 教育振興会・夏の奉仕作業・強歩大会・地区P	例年以上に呼びかけを工夫して参加率を高めることができたか
閉課程 記念事業	記念碑の設置に向けて準備を進めること	制作者・設置場所・製作費用などを決めることができたか
	記念誌の構想と原稿収集	80%完成することができたか
	同窓会の閉課程準備実行委員会の開催	年5回以上開催することができたか